

令和7年度 館山市立豊房小学校 学校経営構想

基本目標1 子供たちの自信を育む教育の土台づくり ○優れた教員の確保と教育の質の向上 ○安全安心で魅力ある学校づくり ○共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進 ○多様なニーズに対応した教育の推進	第4期千葉県教育振興基本計画 基本目標2 未来を切り拓く「人」の育成 ○人生を主体的に切り開くための学びの確立 ○郷土と国を愛する心とグローバル化への対応能力の育成 ○人格形成の基礎を培う幼児教育の充実 ○豊かな心の育成 ○生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進	基本目標3 地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり ○家庭教育への支援と家庭・地域との連携・協働の推進 ○人生100年時代を見据えた生涯学習の推進 ○文化芸術・スポーツの推進	館山市学校教育重点施策 「主体的・対話的で深い学び」の実現 ○学ぶ意欲を引き出し、人生を拓く「確かな学力」 ○自他の生命を大切に、思いやりのある「豊かな心」 ○健康で安全な生活を実践し、活力にあふれる「健やかな体」 ○「発達の段階に応じたキャリア教育」を進める ○「地域とともに歩む学校づくり」に努める ○教職員の働き方改革の推進
---	---	---	---

めざす学校像


夢や願いを実現できる学校

- 教師が自分の個性を発揮し、一丸となって取り組む学校「チームとよふさ」
- 元気な挨拶が響き、笑顔あふれる学校
- 地域と信頼関係で結ばれた開かれた学校
- 安全で整備された清潔な学校

学校教育目標

「とよふさの子」の育成

と 友達を大切にする子
よ よく考える子
ふ ふるさと豊房を愛する子
さ 最後までがんばる子



めざす教師像

教育に情熱を傾け常に向上する教師

- 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教師
- 児童の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め支援できる教師
- 力量向上に努め、お互いに高め合い、指導の手立てを幅広くもつ教師
- 学級経営を中心に据えて、個と集団を育てる教師
- 経営に参画し、最善の方法・環境を考える教師

めざす子ども像

と 友達を大切にする子 ○ 相手の気持ちを考えて行動できる子 ○ お互いを認め合い、助け合える子	よ よく考える子 ○ 自分の考えを持って、話し合う子 ○ 自ら課題を発見し、よりよく問題を解決できる子	ふ ふるさと豊房を愛する子 ○ 豊房の自然・文化・人と進んでかかわる子 ○ 豊房のよさを発見できる子	さ 最後までがんばる子 ○ 目標に向かって進んでがんばる子 ○ 健康に気をつけ、ねばり強くやりぬく子
---	--	---	---

学力向上 ①「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図る。 ②指導室訪問による指導力向上研修 ③電子黒板、タブレットの活用【市教委】 ④読書活動の充実、読む力の育成（朝読書、ブックリスト） ⑤「家庭学習の励め」による意識づけと個に応じた家庭学習のさせ方 ⑥歴史副読本「里見物語」と館山市出前講座の活用【市教委】 ⑦児童個々の特性に応じた支援体制の確立（一人一人の教育的ニーズに応じた支援が行えるよう、家庭や地域、関係機関との連携を図る。）	生徒指導 ①認め合い、支え合い、鍛え合える学級集団づくり ②元気なあいさつの励行 ③社会性の向上（コミュニケーション力の向上・ポジティブな感情の言語化） ④Hyper-QUを活用した学級経営改善【市教委】（担任の見取り、分析方法、指導との比較・改善） ⑤「学校いじめ防止基本方針」に基づいた対応（生徒指導委員会でのいじめ内容及び認知件数の確認） （いじめアンケート年3回（4・10・1月）、教育相談期間年2回の実施、SC活用）	業務改善 ①校務の焦点化・効率化（ICT活用等） ②新しい時代に即した諸計画及び体制の見直し（実施後「反省」をまとめ、次年度に対する改善策を示す） ③勤務時間・健康管理を意識した働き方の推進（学級専念の時間の確保） （会議の効率化、校務支援システムの活用環境整備） ④規律遵守、不祥事根絶（公金、情報、セクハラ、体罰、飲酒） →輪番による研修企画（一人一回）	地域連携 ①地域の自然・文化・人材を教材とする学習活動 ・地域探検学習、交流会 ・田植え、稲刈り、収穫祭 ・お飾りづくり ・夢びったり体験 ②外部講師の積極活用 ・学習面（地域学習、学校田、博物館、運動会陸上競技指導、音楽指導、書き初め指導） ・読書活動（図書館、読み聞かせボランティア） ・健康安全面（交通安全、薬物乱用・喫煙防止、インターネット、生活習慣、歯科） ③PTA活動の充実（学校田、家庭教育学級、広報、行事等）
体力向上 ①正課体育で「組み合わせ単元（1時間2教材以上）」の実施 ②ゆうゆうタイム運動の効果的な実施により、一人一人の運動能力を高める。 ③外部講師による指導（保健面）	安全・安心な学校づくり ①安全点検の定期実施（点検者の担当場所の定期変更） ②年4回の避難訓練とワンポイント訓練の実施と見直し ③保護者への素早く確実な連絡（連絡帳、電話、メール、面談）		